

夕刊 新報 行號日七月四

家庭の浄化

古河好 前松 佐嘉

皆さんの家庭を眺めて見に相違ないでせうが、さういふと一家むつまじく華をとり、それは男ばかりの罪...

曉起大雪 (二首) 珠雲 小野野平 料簡天寒不似春 悠々風脚夢魂伸...

あの娘 佐々木健之 あの山の右の方に 高く聳えた岩がある...

風韻 島田 忠夫 木菟莊主人、高久院直先生に會はして 久し、また本紙上にてお歌をよ...

春窓漫筆 清水八峰 其時には相手の缺點や短所のみが目に着いて嫌気がさすものである...

感傷主義の酒場 隈元 郊 濁つた 過去の足跡の行 列、その中に白金の眼...

黄金魔乃 (118) 高桑義生作 樋口悦也書 巷の狼 (六) 藤兵衛

困つた小父さんだ 一人が行んでみると、ある小路から目のさめるや...

時代の要求皆様の足!! 尼子タクシーへ 豆タケが入りました。

平屋賣店 磐城代表的の土産品 山。靈峰羊羹里。柿羊羹...



「お前が尾行した男は？」 「目明しと稱して、乞食男を助けた者、其奴の行動から察するに、拙者が眼目...

「お前が尾行した男は？」 「目明しと稱して、乞食男を助けた者、其奴の行動から察するに、拙者が眼目...

高久病院 天下一品散 桑原商店 吉田眼科醫院

豚肉賣出開始 移轉御披露 フタバ商會 良品廉賣に勝る商略なし 磐城セメント特約代理店

生華用花器店 和久井屋 春のサロン 木村病院 院醫科性腸胃

歡呼ならで讀經の聲

「無言の勇士」凱旋す

さのふ、平驛頭涙の情景

きのふ、ソ聯の不法射撃を五十二分涙の凱旋列車はホ受け力闘途に國境の鬼と化しににり込んだ、戦友のした吉田留吉上等兵(三三)萩原軍曹八一等兵に護ら好問村出身の遺骨を迎へた遺骨は廣場の一角に安た日は天もこの勇士に心し置れた遺骨の讀經裡にしばてか朝来薄曇りに涙ぐんだし關係者の燒香が續けられ空合だつた、定期前早くもた後金成村長の謝辭、萩原軍曹前廣場に好問村在郷軍曹の挨拶に居並ぶ人々の軍人會、平青年團、平少年團をまつた、斯くして遺赤十字團の各種團體を始め戦友や近親の人々に護多勢揃ひ、みんな沈痛ならぬ思ひ出の好問村面持ちでこの「無言の凱旋」の實見常次さんの家へ「勇士」を迎へる、午後一時

責任觀念の強い男

萩原軍曹の挨拶

萩原軍曹の挨拶は既略次のと暗然として語つてゐたやうなもので聲涙共にするその一語一語に迎へる人々を泣かせた

吉田上等兵は三月二十五日午前八時二十分頃廣南方面四里ノ瀧國境線長嶺子に於て同地附近を視察中の我が將校一行の護衛に任じてゐたが突如ノ國々境監視兵の猛射を受けたので責任感の強い吉田君は身を挺して一行を護衛しながら敵弾下有有利地點に向つて移動中不幸にして一行と離れ遂に行方不明となつて變つた姿となつたのは残念です

自分は吉田君が入營以來教育班長にあり「生れる時は別々でも死ぬ時は一緒だ」と誓つたにも拘らず自分は原隊にゐた關係で吉田君と共に死ぬ迄戦はず、いま皆さんにあはす顔がありません

最後迄戦つてくれて嬉しい

實見常次さんの話

また實見の常次さんは私達兄弟は全く恵まれたない境遇に育つたので一層先達來全國百廿何番目かの新市制地たるべく張り込んである處へ、遺骨戸數など条件が整はぬ爲か、此程花曇りにいつも程には賑はすも信州諏訪湖畔なる製糸業

市制を布くには

先進地鏡子足利を観る

早く市にしたい、頃日地の本野村が村から一團人の入學試験を受けんとする可憐な女子の焦燥があるから町として若干の無理があるの無理ならぬ事である

早稲市にしたい、頃日地の本野村が村から一團人の入學試験を受けんとする可憐な女子の焦燥があるから町として若干の無理があるの無理ならぬ事である

早稲市にしたい、頃日地の本野村が村から一團人の入學試験を受けんとする可憐な女子の焦燥があるから町として若干の無理があるの無理ならぬ事である

炭礦の行樂デー

山神祭近づく

地下何千尺にあつて日の目を見ず働く炭礦従業員にとり一年最大の樂しい日である恒例山神祭は從來の十四、十五日と變更、愈々來る二十一日から三日間各炭礦共思ひの備しに與へ添へて盛大に行はれるので目下その準備に忙し

行(於小學校庭) 同(活) 動(寫真公開於自治會館)

第一組主任 平第一

古 未だ少し餘日も

河 あるので目下の處境では訓導の轉出、新任を

入 日割行事豫定次の

山 如く決定した

炭 除を擔す磐城炭礦

警 全従業員四千六百

第一組主任 平第一

古 未だ少し餘日も

河 あるので目下の處境では訓導の轉出、新任を

村の更生を目指し

飯野村中堅青年起つ

飯野村中堅青年起つ

飯野村中堅青年起つ

飯野村中堅青年起つ

二百餘柱を祀る

恒例招魂祭

恒例招魂祭

恒例招魂祭

恒例招魂祭

加澤清 鷲見清三 村上体例年の備しを基準とし更不日び定するものと見られ

信 四甲佐藤清志 倉田に興味を附加する事にしてゐる

長太郎 四乙松島長

瀧泰輔 五甲黒川壽三

金成新一郎 五乙松本貞

雄 佐藤久右衛門

濱三郎木炭 濱三郎

指導員會議 木炭同

松ヶ岡公園の忠魂祭典は恒例決定した

前十時から箕輪村高野入の例により来る十日午前九時

商 田信藏 一乙下山は翌十日同村大和の地内で

田操 柴田二男 二甲中舉行する、受贈者七名、講

野一 市毛美徳 二乙小師は渡邊指導員並に縣大竹

野正雄 北林唯雄 三甲技師

都美 二組石山クニ 三はれる大谷元平署刑事の葬工事として改修を進めてゐる

組佐藤豊 四組大和儀に際する弔慰並に來月二るが同地先より入の湯池約

田豊 二組中山三郎 三十三日頃開かれる總會に關の五百米の改修道路がある

組水竹仁 五組一組鈴木協議した

武雄 二組大和田祐之

三組仲村三郎 四組中村

忠榮 三組一組橋本武夫

二組橋田龍藏 三組橋本

正治 高一組菅波岡崎

二組松本政夫 高二組

松崎吉太郎 二組三森芳

重 専科唱歌隊武藤貞輔

圖書手工中山正夫 商業

瓜田壽

大谷元平署刑事の葬工事として改修を進めてゐる

湯池約五百米の改修道路がある

五百米の改修道路がある

五百米の改修道路がある

馬鹿なと罵られ憤慨

青年杉丸太で殴る

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け

誘拐女を賣飛し

前借は二人で山分け